

06
2025

Hiroshima Center Rotary Club

Monthly Magazine

vol.24



6.23 最終夜間例会 城本会長から三宅会長へ点鐘の引継

広島中央 ロータリークラブ

活動記録：2025年06月のまとめ

事務局

例会日：毎週月曜 12:30～13:30
例会場：リーガロイヤルホテル広島
広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL：082-221-4894
FAX：082-221-4870
E-mail：hrcr@godorc.gr.jp
URL：https://hrcr.gr.jp/



2025/06/02

第2060回例会

場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

新会員卓話「自己紹介」

卓話者

上土井 幸始 会員

担当委員会

プログラム

祝事等

- ・会員誕生日（4名）赤羽 西井 上土井 下原
- ・特別なお祝い（喜寿）赤羽 （還暦）下原
- ・配偶者誕生日（5名）大坂 杉本 長場 砂田 山本

会長時間

皆様、こんにちは。本日もご多用の中、例会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、5月31日（土）に「第2710地区ローターアクト奉仕デー at MAZDA スタジアム」が開催されました。当クラブからは猪垣ローターアクト委員長、小佐古ローターアクト委員が参加されました。当日は阪神タイガース戦の開催にあわせて、球場周辺にてエンドポリオ活動や、能登半島地震、大船渡の山火事の復興支援のための募金活動を行っていただきました。多くの来場者にご協力を呼びかける中で、ロータリーの公共イメージ向上にもつながる、大変意義ある奉仕活動であったと感じております。お二人のご尽力に心より感謝申し上げます。

また、先般、特定非営利活動法人Foot&Workに競技用車椅子を寄贈するための資金25万円について、地区補助金による支援申請が承認されました。プロジェクトの実施は次年度となりますが、起案から申請、そして地区ロータリー財団委員会との調整に尽力いただきました奉仕プロジェクト委員会の古澤理事、人間尊重・社会奉仕委員会の児玉委員長に深く感謝申し上げます。次年度の実施を楽しみにしております。

さて、6月はロータリーにおける「親睦活動月間（Rotary Fellowship Month）」です。この月間は、会員相互の信頼と友情を深め、クラブ運営の基盤をより強固なものとすることを目的としています。

ロータリーは奉仕団体であると同時に、親睦を中心に据えた組織です。創設者ポール・ハリスが1905年にロータリークラブを立ち上げた動機も、「信頼できる仲間との親しいつながりを持ちたい」という思いでした。つまり、親睦はロータリーの原点であり、今もなおその精神は活動の随所に息づいています。

この「親睦活動月間」では、懇親会や交流イベントの開催、また共通の趣味や関心をもとにした「ロータリー親睦活動団体（Rotary Fellowships）」への参加が奨励されています。ゴルフ、ワイン、旅行、音楽など、多彩な分野で世界中のロータリアンがつながりを育んでいます。

私たちのクラブにおいても、例会後の歓談やクラブ行事、新入会員との語らいの場が、日々の親睦を深める貴重な機会です。さりげない挨拶や気遣いがやがて大きな信頼へと育ち、クラブの結束力となっていきます。

親睦とは、単なる「仲の良さ」ではなく、「異なる価値観を受け入れ、尊重し合う姿勢」でもあると思います。そこにこそ、真の奉仕が実現する基盤があると私は信じています。

この6月、私たちのクラブの絆を改めて見つめ直し、より心通うロータリーを共に築いてまいりましょう。

新会員卓話の風景



卓話者：上土井 幸始 会員

場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

ゲスト卓話

「肥満・糖尿病を手術で治す-減量・代謝手術の最前線-」

卓話者

広島赤十字・原爆病院 外科 外科部長
橋本 健吉 様

担当委員会

プログラム

祝事等

- ・ 連続出席表彰（6名）
古澤 吉川修 城本 澁谷 城川 小林
- ・ 結婚記念日（5名）
光村 土肥 西井 小佐古 土谷

会長時間

○ 献血活動に対する感謝状贈呈式（1社）

「大阪・関西万博とロータリークラブ」

本日はゲスト卓話の講師として、広島赤十字・原爆病院外科部長 橋本 健吉様にお越しいただきました。後ほど卓話をよろしくお願いします。また、広島北ロータリークラブから上野淳次様にお越しいただきました。例会をお楽しみください。

さて、現在開催中の大阪・関西万博において、ロータリークラブもさまざまな形で関与し、大きな役割を果たしております。特に国際ロータリー第2660地区では「大阪・関西万博関連事業実行委員会」を立ち上げ、ロータリーの理念と共鳴するテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向け、積極的な活動を展開中です。「ロータリークラブ2660万博関連サイト」 <https://ri2660-expo.com/> もありますので、お時間のある時にご覧ください。

主な取り組みとしては、ロータリーEXPOフェスタや拡大例会・エクスカーシンの開催に加え、ロータリアンが経営する店舗を紹介する「OSAKA ええもんMAP」の作成などがあり、地域経済や交流の活性化にもつながっています。

また、青少年育成の一環として「平和教育と人権擁護」に焦点を当てたプログラムもあります。8月1日には、万博の「テーマウィーク」内において「青少年の提言『平和構築と人権擁護』」と題した対話セッションが開催され、日本の法学者や国連、ILO、WHO、日本外務省などで人権に携わる若手専門家が登壇。高校生を含む若者と共に、平和や人権について議論し、未来への提言を形にする場となっています。こうした場を通じて、ロータリーは多様性と包摂性に配慮した平和教育を推進し、若者に自ら行動する主体と

しての意識を育んでいます。

このように、ロータリークラブは万博を通じて、国際理解、地域連携、そして未来を担う若者の育成など、広範な分野で貢献しています。皆様も機会がございましたら、ぜひ万博会場を訪れ、ロータリーの取り組みに触れていただければ幸いです。



連続出席表彰会員



献血活動に対する感謝状贈呈式(吉川 恵 会員)

ゲスト卓話の風景

卓話者：広島赤十字・原爆病院 外科 外科部長
橋本 健吉 様

場所

リーガロイヤルホテル広島

本日のプログラム

「理事役員、各委員長退任挨拶」

担当委員会

プログラム

祝事等

(ニコニコ箱時間にSAA委員長より紹介)

・入会月会員 (9名)

原田 古澤 吉川修 城川 城本 澁谷 田中
西井 小林

・創業月会員 (1名) 木内

会長時間

「理事役員、委員長、退任挨拶」

先週、広島県もいよいよ梅雨入りし、湿り気の多い季節となりました。体調を崩しやすい時期でもありますので、皆様どうぞご自愛ください。

本日は、広島ロータリークラブより廣谷清様をお迎えしております。どうぞ当クラブの例会をお楽しみいただければ幸いです。

さて、本日は今年度の理事役員・委員長の皆様による退任挨拶の日です。私自身の退任のご挨拶は、次週の最終夜間例会の会長時間にて改めて述べさせていただきますと思っています。

この一年間、私は「ロータリーで人生に彩りを!」という会長方針のもと、奉仕の精神を通じて、私たち一人ひとりの人生や地域社会に、少しでも新しい繋がりや活力が生まれることを願い、活動を進めてまいりました。思い通りにいかないことも多くありましたが、皆様の前向きなご協力のおかげで、多くの学びと成果を得ることができた一年でもありました。

このあと、各理事・委員長の皆様から委員会活動の報告があるかと思いますが、事業計画の多くを予定通りに実施できたことは、理事役員、各委員長・副委員長の皆様のご尽力と、会員の皆様のご理解とご協力のおかげであると、心より感謝申し上げます。

一方で残念なお知らせもございます。今年度は新たに3名の新入会員をお迎えしましたが、今月末時点での退会予定者も含め、合計8名の退会があり、会員数としては5名の減少となりました。これは会長である私の力不足でもあり、大変申し訳なく思っております。会員増強はクラブ運営における喫緊の課題であり、今後の大きなテーマとして、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後に、先週、2025-26年度の国際ロータリー会長に予定されていたマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が突然辞任されたとの報告がありました。理由は「個

人的および事業上の都合」とのことです。代わって、今週末にはイタリア・ラグサのロータリークラブに所属されているフランチェスコ・アレツツォ氏が新たに会長に就任される予定とのことです。新会長のテーマは未発表ですが、私たちとしては、次年度の三宅会長の方針のもとで、変わらず粛々と準備を進めてまいりたいと思います。



献血活動に対する感謝状贈呈式(西井 会員)

卓話風景 (理事役員、各委員長退任挨拶)



卓話内容はホームページに掲載しております



2025/06/23

第2063回例会

場所

グランドプリンスホテル広島

本日のプログラム

最終夜間例会 退任挨拶

卓話者

会長・幹事

担当委員会

親睦

ゲスト

広島中央RAC（3名）

会長 高橋 尚希 様

副会長 板井 貴大 様

幹事 原 郁哉 様

祝事等

・ホームクラブ出席100%表彰（6名）

杉本 迫田 吉川修平 城本 政岡 猪垣

会長時間

「会長退任挨拶」

皆様、こんばんは。最終夜間例会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は広島中央ローターアクトクラブから会長の高橋尚希様、副会長の板井貴大様、幹事の原郁哉様にお越しいただきました。例会をお楽しみください。

先週の例会後、今年度の奉仕活動の一環として、大船渡市で発生した山火事に対する義援金をお届けするため、西井幹事、土肥会員とともに日本赤十字社を訪問し、贈呈式を行ってまいりました。私たちの寄附は決して多額ではありませんが、被災された皆様の日も早い復旧と復興に、少しでもお役立ていただければと願っております。

さて、昨年7月1日に本年度最初の例会を開催して以来、今日が通算40回目の例会、そして最終夜間例会となりました。今月末をもって、私の会長任期も無事に終了いたします。この1年間、理事役員や会員の皆様のお力添えのもと、例会や奉仕活動、親睦の場を通じてクラブの歩みをわずかなではありますが着実に進めることができました。心より感謝申し上げます。

会長として至らぬ点も多く、思い通りにいかないこともありました。皆様の温かいご支援とご指導に支えられ、なんとか務めを果たすことができました。特にクラブ運営を担ってくださった西井幹事、平瀬・馬野両副幹事、理事役員、各委員長・副委員長の皆様には、厚く御礼申し上げます。

そして何より、この1年間、私の面白くもない、少々理屈っぽい会長時間を辛抱強く聞いていただいた会員の皆様、

ロータリアンとしての寛容の精神に心から敬意を表します。1回あたり3分、年間40回で合計120分もの時間を頂戴いたしました。少しでも皆様の気づきや学びの一助となっていれば幸いです。

次年度は三宅会長のもと、創立50周年に向けて新たな歩みが始まります。クラブがさらなる発展を遂げ、奉仕と親睦の輪がますます広がることを願ってやみません。私も直前会長として引き続き尽力してまいります。

以上をもちまして、最後の会長時間、並びに退任のご挨拶とさせていただきます。1年間、誠にありがとうございました。



ホームクラブ出席100%表彰



城本会長退任挨拶



西井幹事退任挨拶



点鐘の引継・花束贈呈

2025.6.23 最終夜間例会(懇親会)の風景

